



報道関係者 各位

2017年7月6日

～マルハニチロ、「海の日に関する調査 2017」～

7月の第3月曜日は「海の日」で、今年は7月17日が「海の日」となっています。そこで、マルハニチロ株式会社 (<http://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地:東京都江東区豊洲3-2-20 代表取締役社長 伊藤 滋)は、2017年6月9日～6月12日の4日間で、全国の15歳～59歳の男女に対し、「海の日に関する調査 2017」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

==海のイメージ==

“海”と聞いて思い浮かべるもの 1位「砂浜(ビーチ)」2位「海水浴」3位「夏休み」
女性はやっぱり日焼けが気になる? 女性の3人に1人は“海”と聞いて「日焼け」をイメージ

==海のレジャー==

海に行く目的 1位「海水浴」2位「景色を眺める」、女性では「景色を眺める」が1位に
海水浴に行きたい都道府県ランキング 1位「沖縄県」、2位や3位は?
関東在住者の1位は「神奈川県」、東海在住者の2位に「福井県」、近畿在住者の2位に「和歌山県」
友人と楽しみたい海レジャー ツートップは「花火」と「バーベキュー」
カップルで楽しみたい海レジャー 1位「花火」2位「水族館」3位「観光地巡り」

==海の家グルメランキング==

海の家で食べたいグルメ 1位「かき氷」2位「焼きそば」3位「アイス・ソフトクリーム」
昔ながらの定番メニュー「ラーメン」「カレー」「冷やし中華」がトップ10にランクイン
男性から1番人気の海の家グルメは「焼きそば」、女性からの1番人気は「かき氷」

=海デートでの好感度アップ・好感度ダウン=

海デートで好感度を上げるには?
男性がパートナーの好感度が上がると思うこと 1位「景色の良いスポットを知っている」
女性がパートナーの好感度が上がると思うこと 1位「ケガやトラブルへの対応がスマート」
海デートで好感度が下がること
ワースト5は「ポイ捨て」「ずっとスマホ」「着くまでにイライラ」「場違いな格好」「他の異性に視線」
「何度も暑い」「日焼けを気にしすぎ」「海に入らない」もNG行動と判明

=海の日について=

「海の日」の認知率9割半、海の日で知っていること「国民の祝日の1つ」がダントツ
これまでの「海の日」の過ごし方「海水浴」を抑えて1位になったのは「家にいる」
今年の海の日はどうやって過ごしたい? 10代では「勉強・宿題」が「海水浴」や「デート」を上回る結果に

=海の幸ランキング=

好きな海の幸 1位「エビ」2位「アサリ」3位「マグロ」、男性では「マグロ」が1位に
“海の幸の日本代表”と言えば? 「マグロ」がダントツ
海鮮丼の具材に使ってほしい海の幸 3位「エビ」2位「イクラ」、1位は?
海鮮トマト鍋の具材に使ってほしい海の幸 1位「アサリ」2位「エビ」3位「イカ」
パートナーの手料理で具材に使ってほしい海の幸 男女とも「エビ」「アサリ」がツートップ
海の幸を食べに行きたい都道府県「北海道」がダントツ、2位「千葉」3位「静岡」4位「神奈川」5位「沖縄」

=海に関する芸能人ランキング=

「海」のイメージが合う有名人 1位「加山雄三さん」2位「TUBE」3位「桑田佳祐さん」
10代では「濱口優さん」が1位、「山崎賢人さん」が5位にランクイン
砂浜が似合う有名人 男性有名人の1位「桑田佳祐さん」
女性有名人では1位「浅尾美和さん」2位「アグネス・ラムさん」3位「ローラさん」と「小島瑠璃子さん」
一緒に海に行きたい有名人 男性有名人1位「木村拓哉さん」女性有名人1位「新垣結衣さん」
海の幸を使った手料理をつくってほしい有名人「速水もこみちさん」がダントツ

「海の日に関する調査 2017」 調査結果

==海のイメージ==

◆「海」と聞いて思い浮かべるもの 1位「砂浜(ビーチ)」2位「海水浴」3位「夏休み」

◆女性はやっぱ日焼けが気になる？ 女性の3人に1人は“海”と聞いて「日焼け」をイメージ

まず、全国の15歳～59歳の男女1,000名(全回答者)に、“海”と聞いて何を思い浮かべるか聞いたところ、「砂浜(ビーチ)」が最も多く47.0%と半数近くが回答し、次いで、「海水浴」が43.9%、「夏休み」が33.5%、「波」が33.0%、「海の家」が30.9%で続きました。“海”と聞いて「砂浜」や「海水浴」を連想する人が多いようです。

男女別にみると、「砂浜(ビーチ)」(男性40.6%、女性53.4%)や「日焼け」(男性23.8%、女性34.6%)では、男性より女性のほうが10ポイント以上高く、女性では「砂浜(ビーチ)」は2人に1人以上、「日焼け」は3人に1人の割合になりました。“海”と聞いて「砂浜」や「日焼け」をイメージするのは、男性より女性のようです。【図1】

==海のレジャー==

◆海に行く目的 1位「海水浴」2位「景色を眺める」、女性では「景色を眺める」が1位に

◆海水浴に行きたい都道府県ランキング 1位「沖縄県」、2位や3位は？

関東在住者の1位は「神奈川県」、東海在住者の2位に「福井県」、近畿在住者の2位に「和歌山県」

◆友人と楽しみたい海レジャー ツートップは「花火」と「バーベキュー」

◆カップルで楽しみたい海レジャー 1位「花火」2位「水族館」3位「観光地巡り」

次に、全回答者(1,000名)に、海に行くときは、どのような目的で行くことが多いか聞いたところ、最多回答は「海水浴」で30.6%、僅差の29.1%で「景色を眺める」が続きました。景色を眺めに海に行くという人も少なくないようです。また、「ドライブ」(15.6%)や「花火」(14.3%)、「海の幸を食べる」(12.1%)のほか、「ストレス解消」(11.3%)や「デート」(8.9%)といった回答もみられました。

男女別にみると、男性では「海水浴」(29.0%)が1位、「景色を眺める」(24.6%)が2位でしたが、女性では「景色を眺める」が33.6%で1位となり、「海水浴」が32.2%で2位となりました。女性では、海水浴より景色を眺めるために海に行くという人のほうが多いようです。【図2】

海に行くことの目的の1位が「海水浴」となりましたが、どの都道府県の海水浴場が人気なのでしょう。

全回答者(1,000名)に、海水浴に行きたい都道府県を聞いたところ、1位は「沖縄県」(29.9%)、2位「神奈川県」(17.9%)、3位「千葉県」(7.9%)、4位「静岡県」(5.1%)、5位「和歌山県」(4.7%)となりました。沖縄県の透明度抜群の海で海水浴を楽しみたいと思う人が多いのではないのでしょうか。【図3】

居住地域別にみると、多くの地域で「沖縄県」が1位になりましたが、関東では「神奈川県」が1位になりました。また、2位以下では、各地域の特徴が表れており、北陸・甲信越では「新潟県」が2位、「石川県」が3位、東海では「福井県」が2位、近畿では「和歌山県」が2位、「兵庫県」が3位、中国・四国では「島根県」が「千葉県」と並んで3位、九州・沖縄では「福岡県」が3位になりました。【図4】

続いて、全回答者(1,000名)に、海や海の近くで楽しむレジャーについて聞きました。

まず、友人と海・海の近くで楽しみたいレジャーを聞いたところ、「花火」が最も多く49.4%、「バーベキュー」がほぼ同率の49.2%で並び、「ご当地料理を食べる」が22.4%、「観光地巡り」が18.2%、「水族館」が17.9%で続きました。お昼はバーベキューで盛り上がり、夜は花火で盛り上がるといった楽しみ方が人気ようです。また、海の家や海岸沿いのお店でご当地料理を楽しみたいと思っている人も少なくないようです。【図5】

次に、カップルで海・海の近くで楽しみたいレジャーを聞いたところ、「花火」が 55.1%で最も多くなり、次いで、「水族館」が 37.0%、「観光地巡り」が 32.4%、「ご当地料理を食べる」が 29.1%で続きました。海辺での花火は、友人とだけではなく、カップルで楽しみたいことでも人気のようです。また、水族館デートや、海の絶景ポイントを回ったり、観光船に乗ったりする観光地巡りデート、海鮮系のご当地料理の食べ歩きデートも男女問わず人気であることがわかりました。

男女別にみると、「花火」(男性 49.4%、女性 60.8%)や「水族館」(男性 30.0%、女性 44.0%)では、女性のほうが 10 ポイント以上高くなりました。日焼けが気になるためか、女性のほうが、海辺での花火や水族館デートを楽しみたいと思っているようです。この夏に海デートを考えている男性は、花火や水族館をデートプランに組み込んでみるとよいのではないのでしょうか。【図 6】

==海の家グルメランキング==

- ◆海の家で食べたいグルメ 1位「かき氷」2位「焼きそば」3位「アイス・ソフトクリーム」
- ◆昔ながらの定番メニュー「ラーメン」「カレー」「冷やし中華」がトップ 10 にランクイン
- ◆男性から 1 番人気の海の家グルメは「焼きそば」、女性からの 1 番人気は「かき氷」

海と聞いて思い浮かべることの上位 5 位に「海の家」がランクインしていましたが、海の家で味わうグルメを思い浮かべている人も少なくないのではないのでしょうか。

そこで、全回答者(1,000 名)に、海の家で食べたいと思うものを聞いたところ、1 位は「かき氷」(37.9%)、2 位「焼きそば」(34.4%)、3 位「アイスクリーム・ソフトクリーム」(29.3%)、4 位「イカ焼き」(19.2%)、5 位「フランクフルト」(18.8%)となりました。海の家で食べるかき氷やアイスクリームは、街中で食べるときとは違ったおいしさがあるのではないのでしょうか。また、最近では、オシャレな海の家も登場していますが、2 位の「焼きそば」のほか、6 位には「ラーメン」(17.6%)、9 位には「カレー」「冷やし中華」(それぞれ 15.9%)がランクインしており、昔ながらの定番メニューが人気のようです。

男女別にみると、男性では、「焼きそば」(33.8%)が 1 位となり、「かき氷」(32.6%)が 2 位、「アイスクリーム・ソフトクリーム」(22.8%)が 3 位となり、女性では、「かき氷」(43.2%)が 1 位、「アイスクリーム・ソフトクリーム」(35.8%)が 2 位、「焼きそば」(35.0%)が 3 位となりました。【図 7】

==海デートでの好感度アップ・好感度ダウン==

◆海デートで好感度を上げるには？

男性がパートナーの好感度が上がると思うこと 1 位「景色の良いスポットを知っている」

女性がパートナーの好感度が上がると思うこと 1 位「ケガやトラブルへの対応がスマート」

◆海デートで好感度が下がること

ワースト 5 は「ポイ捨て」「ずっとスマホ」「着くまでにイライラ」「場違いな格好」「他の異性に視線」

「何度も暑い」「日焼けを気にしすぎ」「海に入らない」も NG 行動と判明

続いて、全回答者(1,000 名)に、海デートで好感度がアップするポイント、好感度がダウンしてしまうポイントについて聞きました。

まず、海デートの際、どのようなことで相手への好感度がアップすると思うか聞いたところ、男性では、「景色の良いスポットを知っている」が最も多く 21.0%、「持ち物の用意が万全」が 20.0%、「ケガやトラブルへの対応がスマート」が 16.6%、「近くの観光スポットに詳しい」が 16.2%、「水着になることを少し恥ずかしがる」が 15.4%で続きました。一方、女性では、「ケガやトラブルへの対応がスマート」が 34.2%で最も多く、「景色の良いスポットを知

っている」が 32.4%、「飲み物や食べ物を買に行ってくれる」が 28.4%、「持ち物の用意が万全」が 25.8%、「泳ぎがうまい」が 25.2%で続きました。“絶景ポイントを知っている”“トラブル時に冷静に対応できる”“持ち物の用意が万全”は男女共通して好感度がアップするポイントになっていることがわかりました。

また、「飲み物や食べ物を買に行ってくれる」(男性 8 位、女性 3 位)といった気の利いた行動や、「近くの観光スポットに詳しい」(男性 4 位、女性 7 位)、「おいしいご当地料理のお店を知っている」(男性 6 位、女性 7 位)といった周辺スポットに詳しいこと、「子どものようにはしゃぐ」(男性 7 位、女性 9 位)といったおもいきり海を楽しむことも男女ともに好感度アップのポイントになっているようです。

他方、「水着になることを少し恥ずかしがる」(男性 5 位)は男性でのみ上位にランクインし、「泳ぎがうまい」(女性 5 位)と「マリンスポーツがうまい」(女性 6 位)は女性でのみ上位にランクインしました。女性が水着になるときは、少し恥ずかしがるくらいがちょうどいいようです。また、男性の好感度アップには「泳ぎ」や「マリンスポーツ」がうまいことも効果的なようです。【図 8】

次に、海デートの際、どのようなことで相手への好感度がダウンすると思うか聞いたところ、男女とも 1 位から 5 位までは同じ結果となり、1 位「ゴミをポイ捨てする」(男性 41.6%、女性 64.4%)、2 位「ずっとスマホをいじっている」(男性 38.8%、女性 57.6%)、3 位「海に着くまでにイライラする/機嫌が悪くなる」(男性 30.8%、女性 52.2%)、4 位「場違いな格好で来る」(男性 23.6%、女性 42.6%)、5 位「他の異性に目が行く」(男性 23.0%、女性 35.6%)となりました。「ゴミのポイ捨て」や「場違いな格好」といった常識はずれの行動や「ずっとスマホ」や「海に着くまでにイライラ」といった場をしらけさせてしまうような行動、「他の異性に目が行く」という相手が不安になったり、嫉妬したりしてしまうような行動は、男女ともに厳禁のようです。

また、「何度も『暑い』と言う」(男性 6 位、女性 7 位)や「日焼けを過度に気にする」(男性 9 位、女性 8 位)、「海に入ろうとしない」(男性 10 位、女性 9 位)も男女ともに上位 10 位にランクインしており、相手が“海デートじゃないほうがよかったかな”と思ってしまうような行動も避けたほうがいいようです。【図 9】

==海の日について==

◆「海の日」の認知率 9 割半、海の日で知っていること「国民の祝日の 1 つ」がダントツ

◆これまでの「海の日」の過ごし方「海水浴」を抑えて 1 位になったのは「家にいる」

◆今年の海の日はどうやって過ごしたい？ 10 代では「勉強・宿題」が「海水浴」や「デート」を上回る結果に

全回答者(1,000 名)に、「海の日」についても質問を行いました。

まず、海の日について知っていることを聞いたところ、「国民の祝日の 1 つであること」が際立って多く 72.1%、次いで、「制定当時は 7 月 20 日だったこと」が 23.1%、「ハッピーマンデー制度により、7 月の第 3 月曜日が海の日となっていること」が 22.3%となりました。また、「『海の日』そのものを知らなかった」は 5.9%で、そこから認知率を算出すると 94.1%になりました。【図 10】

次に、海の日のご過ごし方について聞きました。

全回答者(1,000 名)に、これまでの海の日のご過ごし方を聞いたところ、「家にいる」が 27.0%で最も多くなり、次いで、「海水浴」が 12.8%、「仕事」が 11.5%となりました。海の日を家でゆっくり過ごしている人が多いようです。また、高校生や大学生にとっては夏休み期間中ということもあり、10 代では「勉強・宿題」が 20.5%で、「家にいる」(33.5%)に次いで高くなりました。【図 11】

また、全回答者(1,000 名)に、今年の海の日はどうのように過ごしたいか聞いたところ、最も多くなったのは「家

にいる」で 21.0%でした。これまでの海の日と同様に、今年も海の日には家でゆっくりしたいと考えている人が多いことがわかりました。

10代についてみると、「家にいる」が 20.5%で最も高くなったものの、僅差の 18.0%で「勉強・宿題」が続き、「海水浴」が 14.5%、「デート」が 11.5%となりました。海水浴に出かけたり、デートを楽しんだりしようと考えている人もいますが、家でゆっくりしたり、勉強・宿題をするという人のほうが多いようです。【図 12】

==海の幸ランキング==

◆好きな海の幸 1位「エビ」2位「アサリ」3位「マグロ」、男性では「マグロ」が1位に

◆“海の幸の日本代表”と言えど？「マグロ」がダントツ

◆海鮮丼の具材に使ってほしい海の幸 3位「エビ」2位「イクラ」、1位は？

◆海鮮トマト鍋の具材に使ってほしい海の幸 1位「アサリ」2位「エビ」3位「イカ」

◆パートナーの手料理で具材に使ってほしい海の幸 男女とも「エビ」「アサリ」がツートップ

◆海の幸を食べに行きたい都道府県「北海道」がダントツ、2位「千葉」3位「静岡」4位「神奈川」5位「沖縄」

続いて、全回答者(1,000名)に、「海の幸」について、好きなものや日本代表と言えるもの、料理に使ってほしいものなどを聞きました。

まず、全回答者(1,000名)に、好きな海の幸を聞いたところ、1位「エビ」(47.1%)、2位「アサリ」(45.7%)、3位「マグロ」(43.2%)、4位「イカ」(41.4%)、5位「カニ」(36.4%)となりました。

男女別に順位をみると、男性では、1位は「マグロ」(42.8%)で、2位「アサリ」(41.0%)、3位「エビ」(39.0%)となり、女性では、1位は「エビ」(55.2%)、2位「アサリ」(50.4%)、3位「イカ」(44.4%)となりました。【図 13】

次に、全回答者(1,000名)に、“海の幸の日本代表”と言えどこれだと思えるものを聞いたところ、「マグロ」が 31.8%でダントツ、2位「ウナギ」(10.4%)、3位「アサリ」(10.2%)、4位「ウニ」(9.5%)、5位「アワビ」(9.4%)となりました。マグロは、おいしいだけではなく、DHA や EPA が豊富に含まれ栄養価が高く、そして、日本中どこでも手に入れやすくなっており、“おいしさ”“栄養”“手に入れやすさ”の三拍子が揃っていることから“日本を代表する海の幸”と感じている人が多いのではないのでしょうか。【図 14】

また、全回答者(1,000名)に、料理の具材として使ってほしい海の幸を料理別に聞いたところ、《海鮮丼》では、1位「マグロ」(43.3%)、2位「イクラ」(41.2%)、3位「エビ」(35.5%)、4位「ウニ」(29.5%)、5位「イカ」(28.1%)となりました。海鮮丼にはマグロやイクラは欠かせないという人が多いようです。他方、《海鮮トマト鍋》では、1位「アサリ」(27.7%)、2位「エビ」(18.4%)、3位「イカ」(15.7%)、4位「ホタテ」(9.3%)、5位「カキ」(8.2%)となりました。また、6位に「カニ」(8.1%)、7位に「タコ」(7.7%)、10位に「ハマグリ」(4.8%)がランクインし、海鮮トマト鍋の具材では、貝類、エビ・カニ(甲殻類)、イカ・タコ(頭足類)が人気のようです。【図 15】【図 16】

さらに、全回答者(1,000名)に、恋人や配偶者の手料理で具材に使ってほしい海の幸を聞いたところ、1位は「エビ」(17.3%)、2位「アサリ」(16.3%)、3位「マグロ」(12.6%)、4位「イカ」(12.5%)、5位「サケ」(11.7%)となりました。エビといえばエビフライや海老天を思い浮かべる人も多いかと思いますが、揚げ物が大変という場合は、塩をふって焼くだけの“エビの塩焼き”や、市販の合わせ調味料を使って“エビチリ”や“エビマヨ”を恋人や配偶者につくってあげると喜ばれるのではないのでしょうか。

男女別にみると、男女とも 1位は「エビ」(男性 15.4%、女性 19.2%)、2位は「アサリ」(男性 14.6%、女性 18.0%)でしたが、男性の 3位は「マグロ」(14.0%)、女性の 3位は「イカ」(12.8%)でした。【図 17】

好きな海の幸についてみてきましたが、どの都道府県の海の幸が人気なのでしょう。

全回答者(1,000名)に、海の幸を食べに行きたい都道府県を聞いたところ、「北海道」が37.4%でダントツ、2位「千葉県」(5.7%)、3位「静岡県」(5.2%)、4位「神奈川県」(4.9%)、5位「沖縄県」(4.5%)となりました。千葉県や静岡県、神奈川県、沖縄県は、海水浴に行きたい都道府県でも上位5位に入っており、海水浴と海の幸の両方を楽しめる都道府県とのイメージがあるようです。【図18】

==海に関する芸能人ランキング==

◆「海」のイメージが合う有名人 1位「加山雄三さん」2位「TUBE」3位「桑田佳祐さん」

10代では「濱口優さん」が1位、「山崎賢人さん」が5位にランクイン

◆砂浜が似合う有名人 男性有名人の1位「桑田佳祐さん」

女性有名人では1位「浅尾美和さん」2位「アグネス・ラムさん」3位「ローラさん」と「小島瑠璃子さん」

◆一緒に海に行きたい有名人 男性有名人1位「木村拓哉さん」女性有名人1位「新垣結衣さん」

◆海の幸を使った手料理をつくってほしい有名人 「速水もこみちさん」がダントツ

最後に、全回答者(1,000名)に、海に関するテーマを設定し、イメージに合う有名人を聞きました。

まず、全回答者(1,000名)に、「海」のイメージが合う有名人を聞いたところ、1位「加山雄三さん」、2位「TUBE」、3位「桑田佳祐さん」、4位「サザンオールスターズ」、5位「木村拓哉さん」となりました。上位5位を歌手・バンドが占め、海をテーマにした歌をたくさん歌っている加山雄三さんがダントツでした。また、上位10位を男性有名人(男性中心のバンド含む)が占める結果となりました。

世代別にみると、10代ではお笑い芸人の「濱口優さん」が1位となったほか、2位に「桐谷健太さん」、5位に「山崎賢人さん」がランクインしており、他の世代とは異なる傾向がみられました。【図19】

次に、全回答者(1,000名)に、砂浜(ビーチ)が似合う有名人を聞いたところ、男性有名人では、1位「桑田佳祐さん」、2位「TUBE」、3位「サザンオールスターズ」、4位「反町隆史さん」、5位「加山雄三さん」となりました。また、女性有名人では、1位は元プロビーチバレー選手で現在タレントの「浅尾美和さん」、2位は小麦色の肌で一世を風靡した「アグネス・ラムさん」、3位は「ローラさん」と「小島瑠璃子さん」、5位「広瀬すずさん」となりました。【図20】

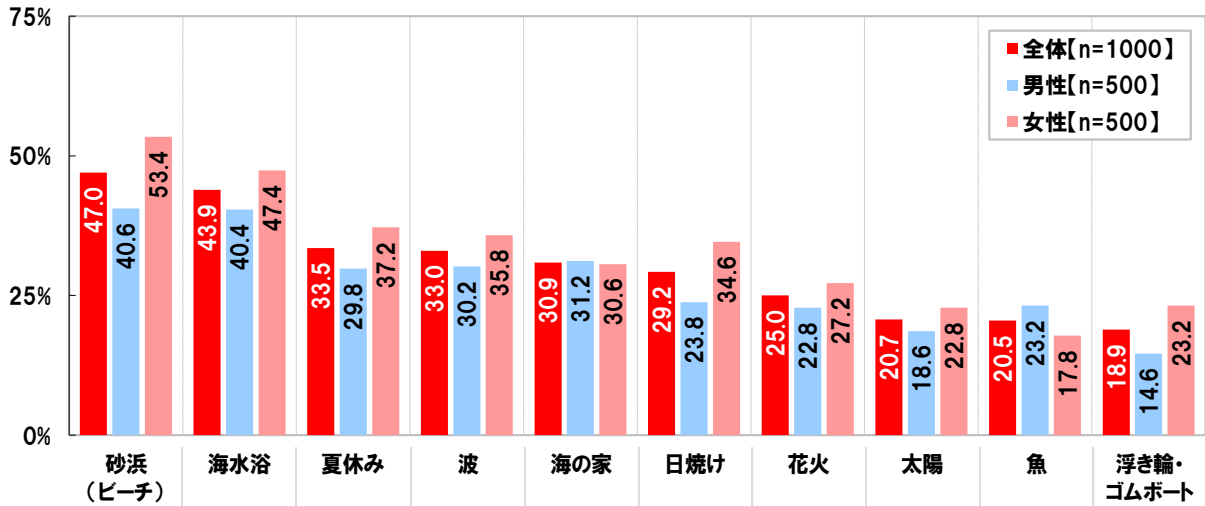
そして、全回答者(1,000名)に、一緒に海に行きたい有名人を聞いたところ、男性有名人では、1位「木村拓哉さん」、2位「TUBE」、3位「桑田佳祐さん」となったほか、4位に「加山雄三さん」、8位に「サザンオールスターズ」がランクインするなど、海のイメージが合う有名人でも上位10位にランクインした有名人が多数ランクインしました。一方、女性有名人では、1位「新垣結衣さん」、2位「綾瀬はるかさん」と「広瀬すずさん」、4位「小島瑠璃子さん」、5位「ローラさん」と「有村架純さん」となりました。【図21】

また、全回答者(1,000名)に、海の幸を使った手料理をつくってほしい有名人を聞いたところ、「速水もこみちさん」がダントツ、2位「梅宮辰夫さん」、3位「グッチ裕三さん」と「道場六三郎さん」、5位「タモリさん」と「石原さとみさん」となりました。【図22】

「海の日に関する調査 2017」 グラフ集

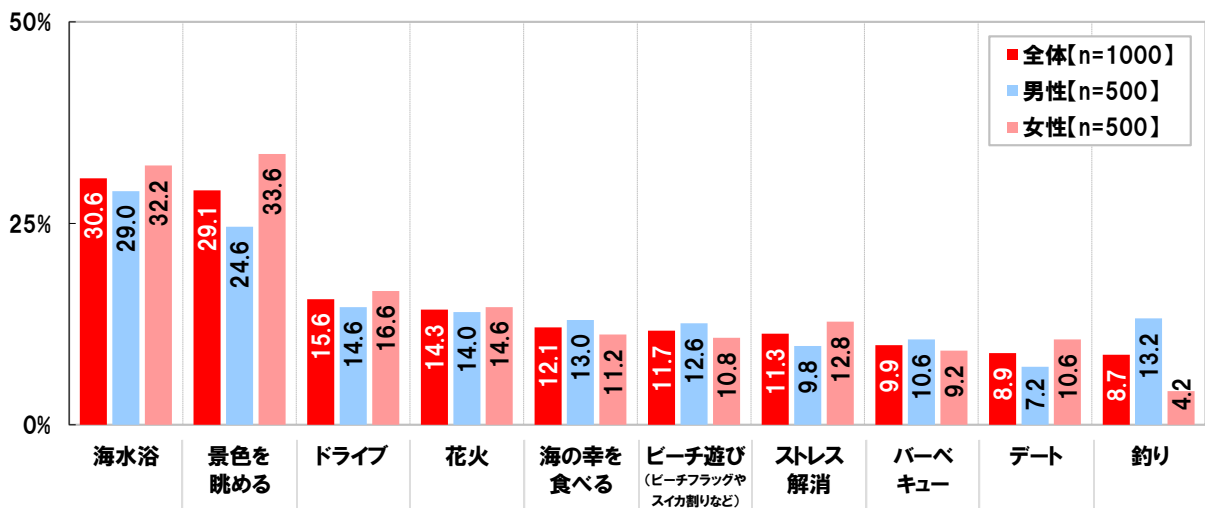
【図 1】

◆「海」と聞いて、思い浮かべるもの [複数回答形式] ※上位10位まで表示



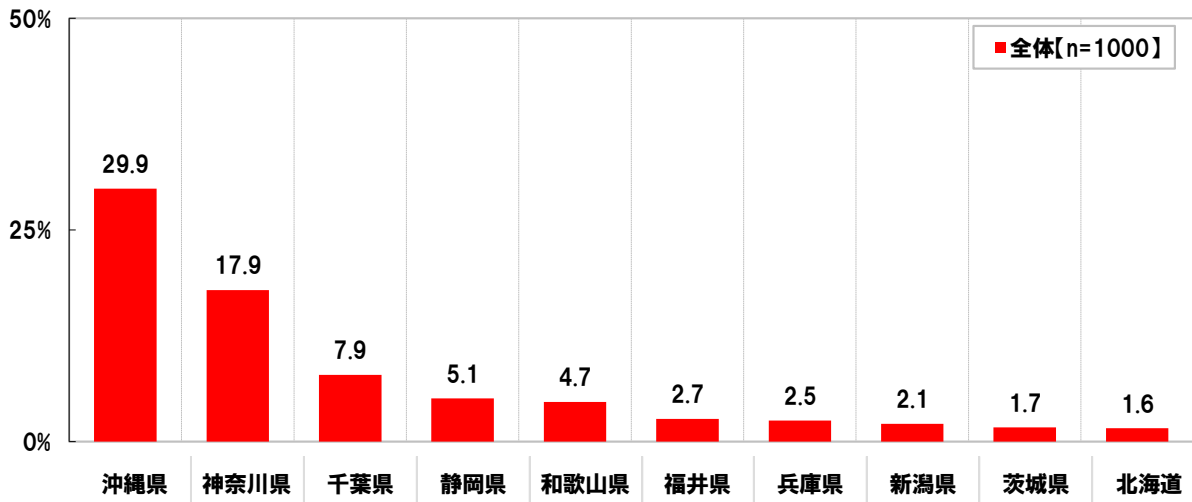
【図 2】

◆海に行く目的で多いもの [複数回答形式] ※上位10位まで表示



【図 3】

◆海水浴に行きたい都道府県 [自由回答形式] ※上位10位まで表示



【図 4】

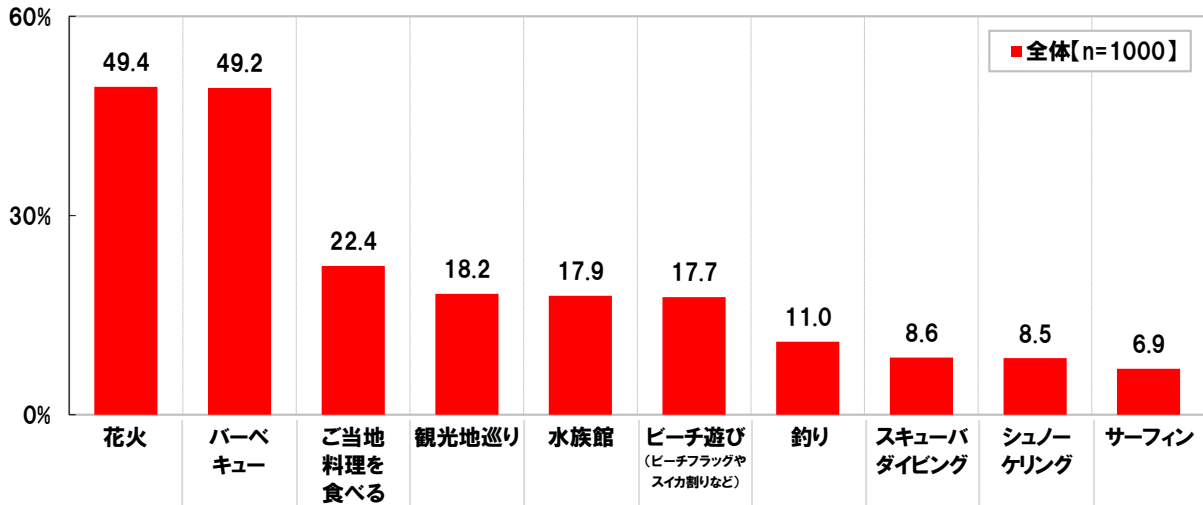
◆海水浴に行きたい都道府県 [自由回答形式] ※居住地域別に上位3位まで表示

全体 【n=1000】		北海道・東北 【n=108】		関東 【n=397】		北陸・甲信越 【n=59】	
順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県
1位	沖縄県	1位	沖縄県	1位	神奈川県	1位	沖縄県
2位	神奈川県	2位	神奈川県	2位	沖縄県	2位	新潟県
3位	千葉県	3位	北海道	3位	千葉県	3位	石川県
%		%		%		%	
	29.9		28.7		28.0		37.3
	17.9		15.7		23.7		15.3
	7.9		12.0		14.4		10.2

東海 【n=99】		近畿 【n=196】		中国・四国 【n=70】		九州・沖縄 【n=71】	
順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県
1位	沖縄県	1位	沖縄県	1位	沖縄県	1位	沖縄県
2位	福井県	2位	和歌山県	2位	神奈川県	2位	神奈川県
3位	神奈川県	3位	兵庫県	3位	千葉県/島根県	3位	福岡県
%		%		%		%	
	38.4		30.1		32.9		45.1
	14.1		21.4		15.7		14.1
	11.1		11.2		各7.1		7.0

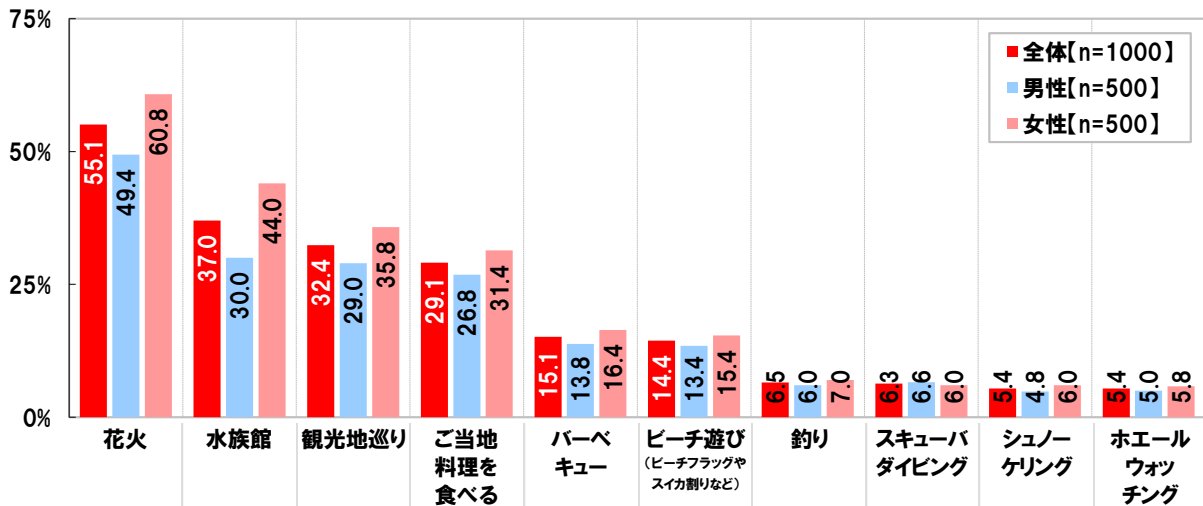
【図5】

◆友人と海・海の近くで楽しみたいレジャー [複数回答形式] ※上位10位まで表示



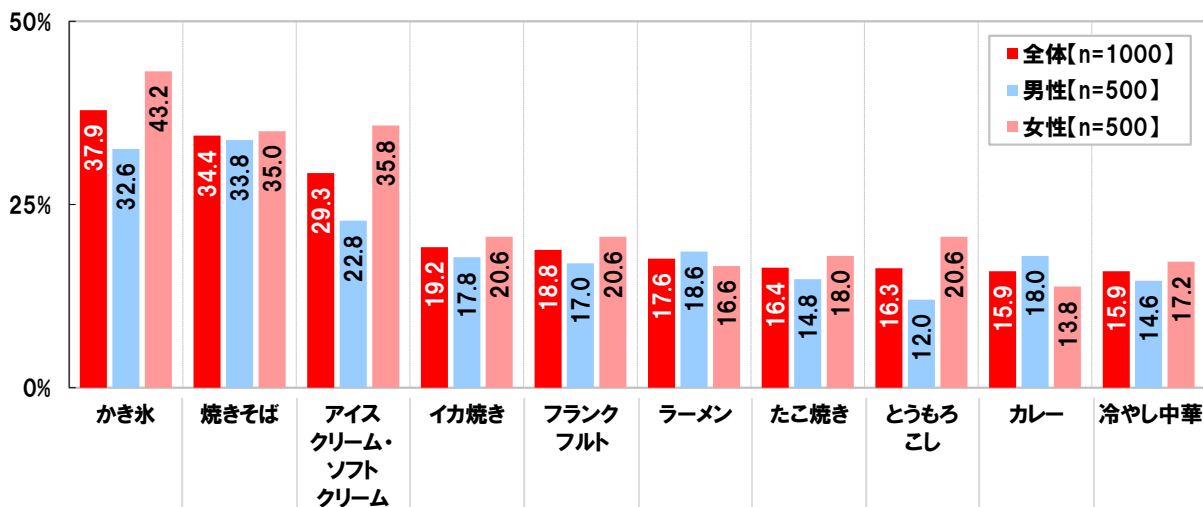
【図6】

◆カップルで海・海の近くで楽しみたいレジャー [複数回答形式] ※上位10位まで表示



【図 7】

◆海の家で食べたいと思うもの〔複数回答形式〕※上位10位まで表示



【図 8】

◆海デートの際に、どのようなことで相手への好感度がアップすると思うか〔複数回答形式〕※上位10位まで表示

	男性[n=500]	%
1位	景色の良いスポットを知っている	21.0
2位	持ち物の用意が万全	20.0
3位	ケガやトラブルへの対応がスマート	16.6
4位	近くの観光スポットに詳しい	16.2
5位	水着になることを少し恥ずかしがる	15.4
6位	おいしいご当地料理のお店を知っている	15.0
7位	子どものようにはしゃぐ	14.8
8位	飲み物や食べ物を買いに行ってくれる	13.4
9位	穴場のレストランを知っている	12.6
10位	おしゃれなカフェを知っている	11.8

■男性でのみ上位10位にランクイン

	女性[n=500]	%
1位	ケガやトラブルへの対応がスマート	34.2
2位	景色の良いスポットを知っている	32.4
3位	飲み物や食べ物を買いに行ってくれる	28.4
4位	持ち物の用意が万全	25.8
5位	泳ぎがうまい	25.2
6位	マリンスポーツがうまい	22.8
7位	近くの観光スポットに詳しい	22.2
	おいしいご当地料理のお店を知っている	22.2
9位	子どものようにはしゃぐ	20.6
10位	穴場のレストランを知っている	20.2

■女性でのみ上位10位にランクイン

【図 9】

◆海デートの際に、どのようなことで相手への好感度がダウンすると思うか [複数回答形式] ※上位10位まで表示

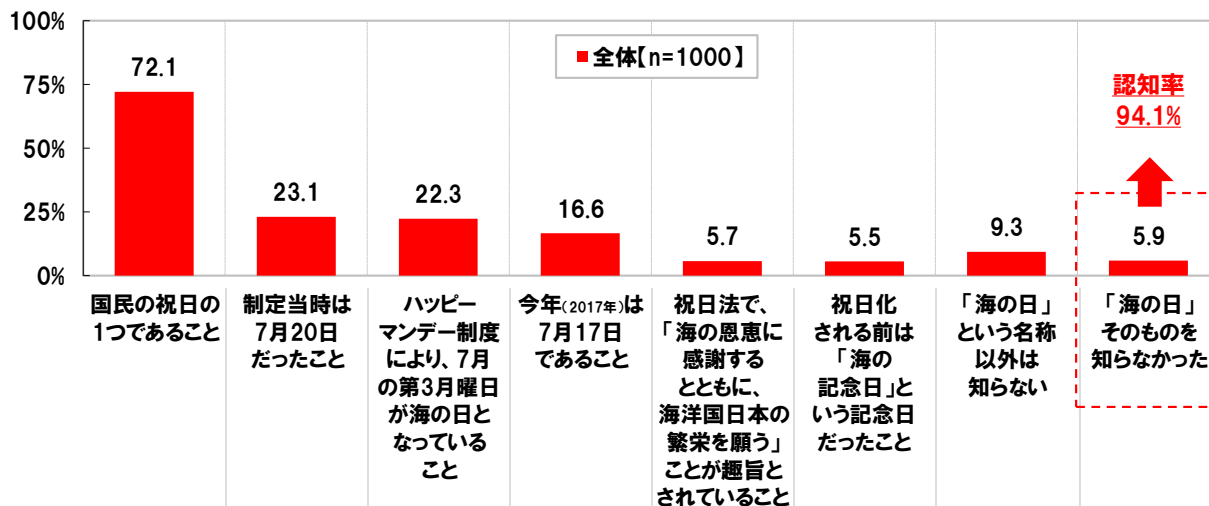
男性[n=500]			女性[n=500]		
順位	内容	%	順位	内容	%
1位	ゴミをポイ捨てする	41.6	1位	ゴミをポイ捨てする	64.4
2位	ずっとスマホをいじっている	38.8	2位	ずっとスマホをいじっている	57.6
3位	海に着くまでにイライラする/機嫌が悪くなる	30.8	3位	海に着くまでにイライラする/機嫌が悪くなる	52.2
4位	場違いな格好で来る	23.6	4位	場違いな格好で来る	42.6
5位	他の異性に目が行く	23.0	5位	他の異性に目が行く	35.6
6位	何度も「暑い」と言う	19.0	6位	準備不足で忘れ物が多い	28.0
7位	ムダ毛処理をしていない	18.0	7位	何度も「暑い」と言う	24.0
8位	準備不足で忘れ物が多い	17.2	8位	日焼けを過度に気にする	23.6
9位	日焼けを過度に気にする	15.4	9位	海に入ろうとしない	21.0
10位	海に入ろうとしない	11.0	10位	サンオイルを塗り過ぎている	17.4

■ 男性でのみ上位10位にランクイン

■ 女性でのみ上位10位にランクイン

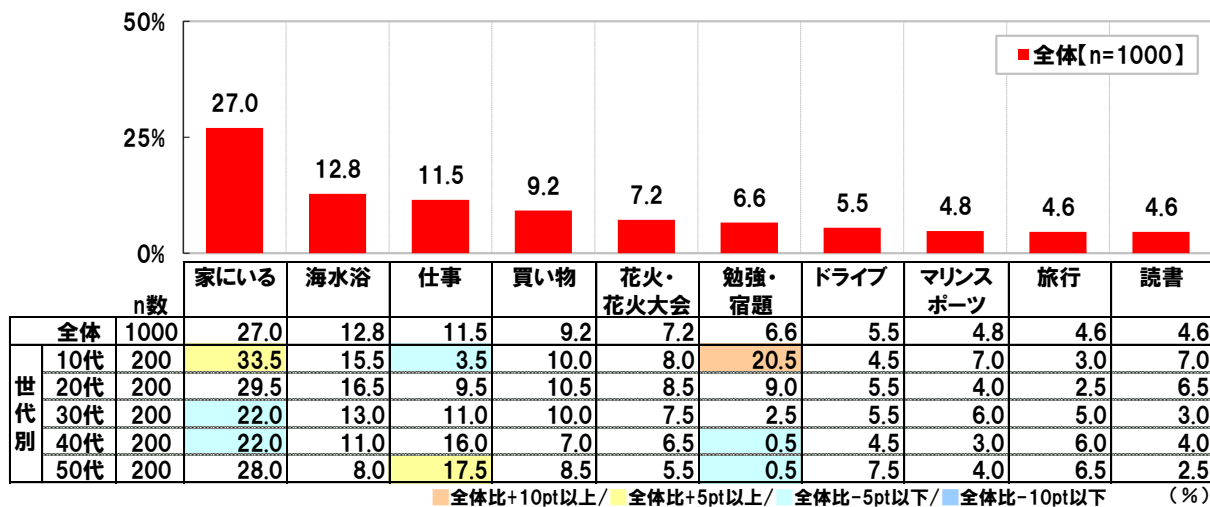
【図 10】

◆「海の日」について知っていること [複数回答形式]



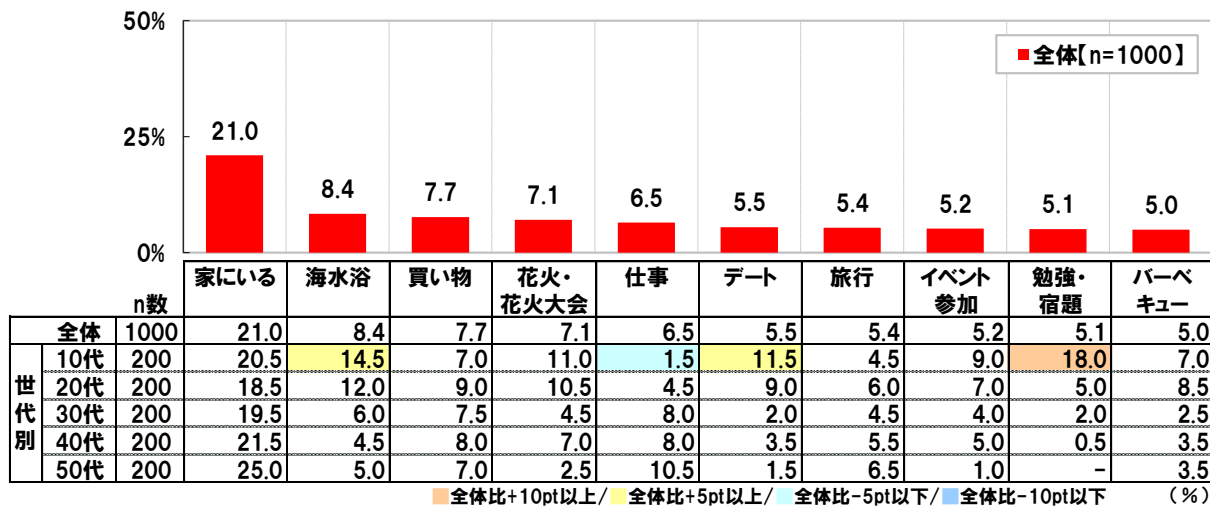
【図 11】

◆これまでの海の日の過ごし方 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



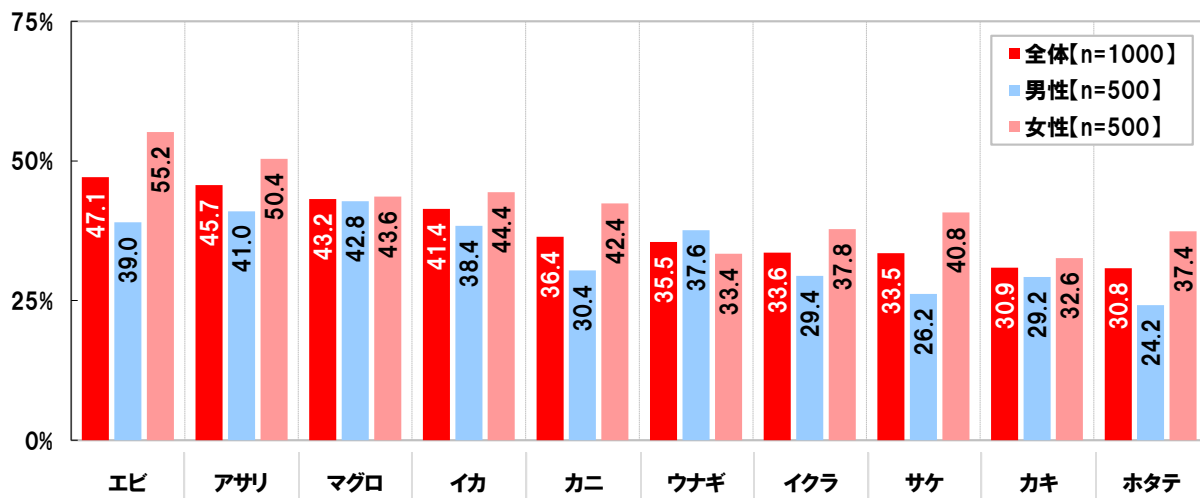
【図 12】

◆今年の海の日(2017年7月17日)にしたい過ごし方 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



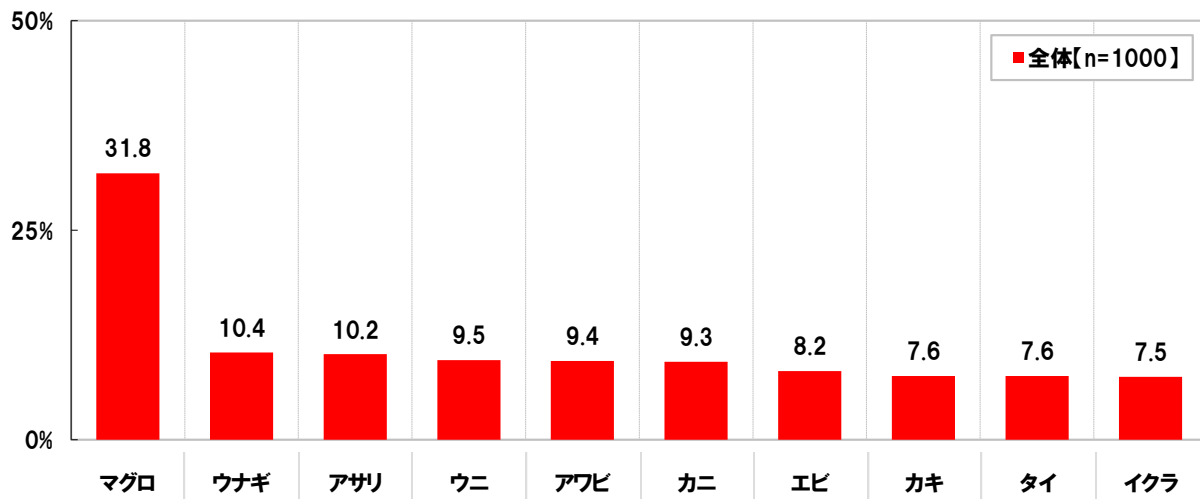
【図 13】

◆好きな海の幸 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



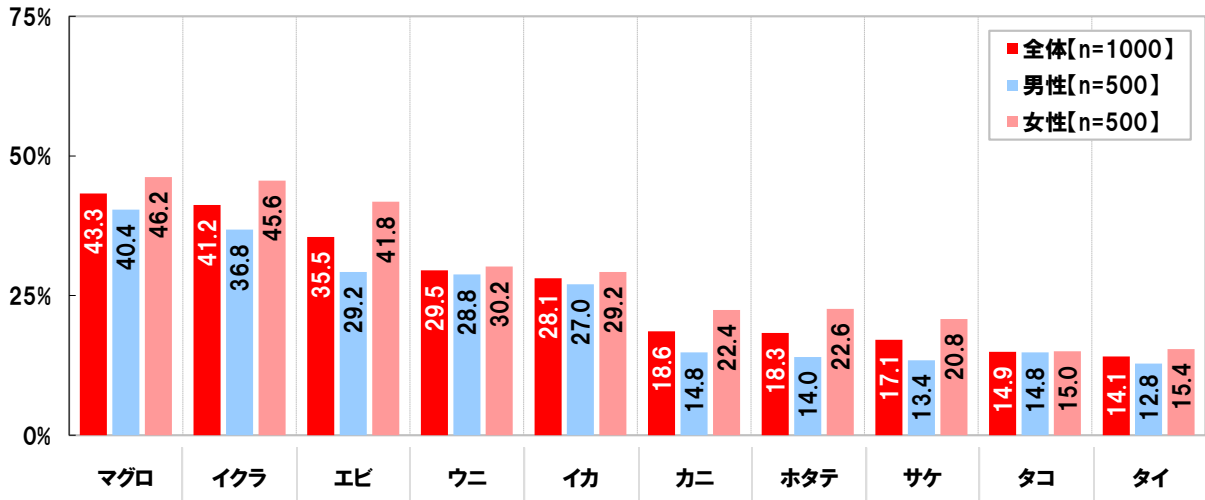
【図 14】

◆“海の幸の日本代表”と言えばこれだと思うもの [複数回答形式] ※上位10位まで表示



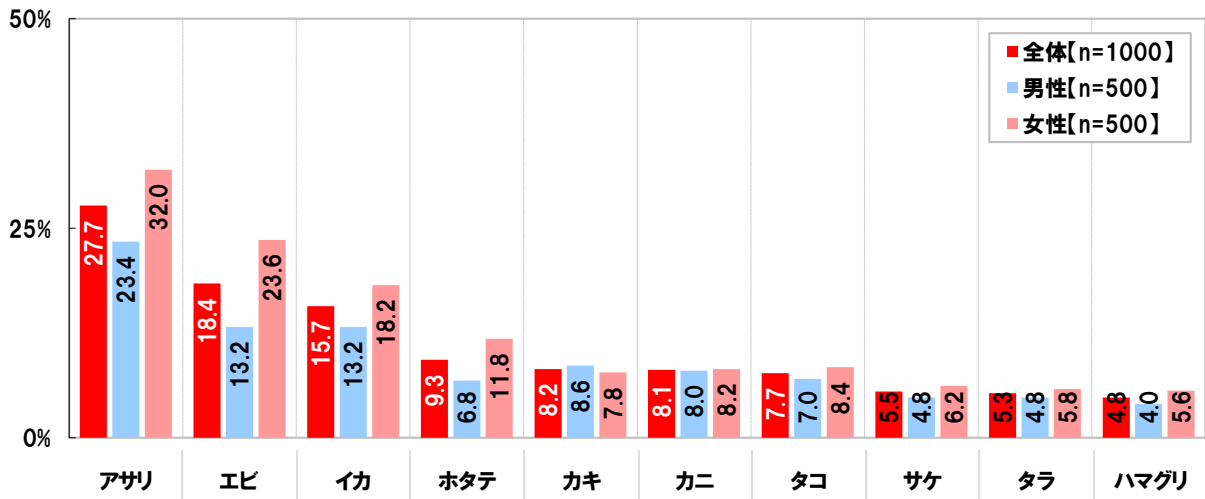
【図 15】

◆海鮮丼の具材に使ってほしい海の幸 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



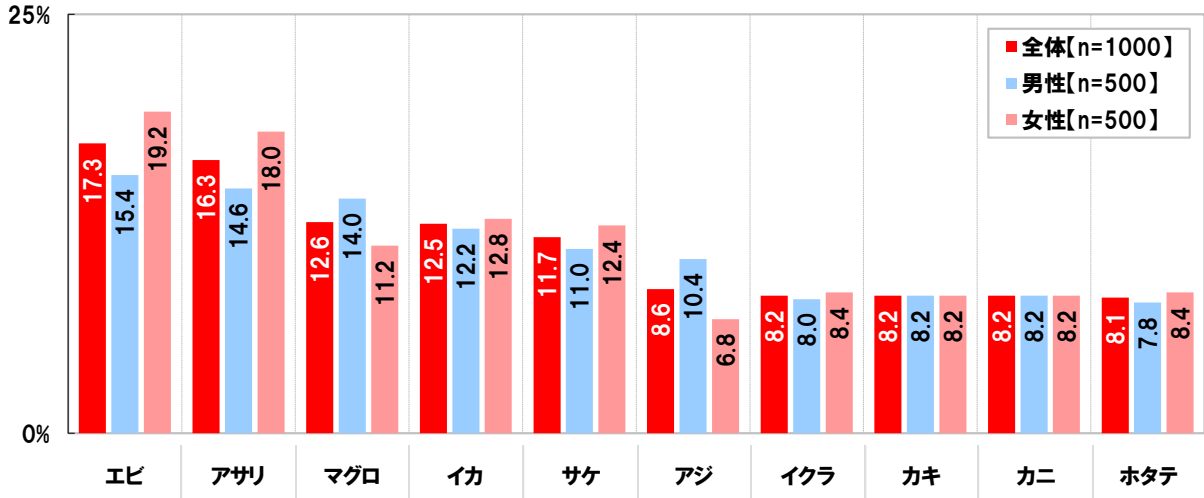
【図 16】

◆海鮮トマト鍋の具材に使ってほしい海の幸 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



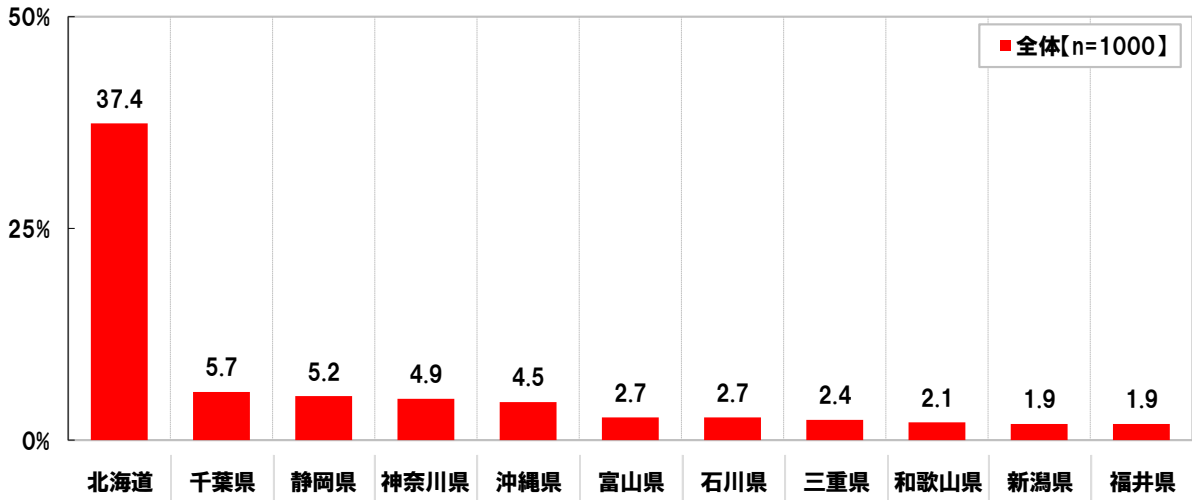
【図 17】

◆恋人や配偶者の手料理で食材に使ってほしい海の幸 [複数回答形式] ※上位10位まで表示



【図 18】

◆海の幸を食べに行きたい都道府県 [自由回答形式] ※上位10位まで表示



【図 19】

◆「海」のイメージが合う有名人 [自由回答形式] ※全体は上位10位、世代別は上位5位まで表示

全体 [n=1000]			10代 [n=200]			20代 [n=200]			30代 [n=200]		
順位	有名人	件数	順位	有名人	件数	順位	有名人	件数	順位	有名人	件数
1位	加山雄三	143	1位	濱口優	10	1位	TUBE	17	1位	加山雄三	22
2位	TUBE	72	2位	桐谷健太	9	2位	加山雄三	12	2位	桑田佳祐	12
3位	桑田佳祐	54	3位	桑田佳祐	6	3位	サザンオールスターズ	11	3位	反町隆史	12
4位	サザンオールスターズ	47	3位	木村拓哉	6		3位	桐谷健太	11	4位	TUBE
5位	木村拓哉	29	5位	加山雄三/山崎賢人	各5	5位	桑田佳祐	7	5位	サザンオールスターズ	各6
6位	桐谷健太	22									
7位	反町隆史	16	40代 [n=200]			50代 [n=200]					
7位	濱口優	16	1位	加山雄三	39	1位	加山雄三	65			
	伊藤英明	15	2位	TUBE	24	2位	桑田佳祐	20			
9位	松崎しげる	13	3位	サザンオールスターズ	11	3位	TUBE	17			
10位			4位	桑田佳祐	9	3位	サザンオールスターズ	17			
			5位	木村拓哉	8	5位	木村拓哉	4			

【図 20】

◆砂浜(ビーチ)が似合う有名人 [自由回答形式] ※男性有名人・女性有名人 各上位10位まで表示
全体[n=1000]

順位	男性有名人	件数	順位	女性有名人	件数	
1位	桑田佳祐	51	1位	浅尾美和	17	
2位	TUBE	39	2位	アグネス・ラム	10	
3位	サザンオールスターズ	24	3位	ローラ	9	
4位	反町隆史	23		3位	小島瑠璃子	9
5位	加山雄三	19	5位	広瀬すず	8	
6位	木村拓哉	17	6位	菜々緒	6	
7位	山口達也	13		6位	有村架純	6
8位	山下智久	11	8位	松田聖子	5	
9位	桐谷健太	10		8位	中村アン	5
10位	坂口憲二	9		8位	石原さとみ	5

【図 21】

◆一緒に海に行きたい有名人 [自由回答形式] ※男性有名人・女性有名人 各上位10位まで表示
全体[n=1000]

	男性有名人	件数		女性有名人	件数
1位	木村拓哉	15	1位	新垣結衣	12
2位	TUBE	12	2位	綾瀬はるか	11
3位	桑田佳祐	11		広瀬すず	11
4位	さかなクン	9	4位	小島瑠璃子	10
	加山雄三	9	5位	ローラ	9
	山崎賢人	9		有村架純	9
	福士蒼汰	9	7位	石原さとみ	8
8位	サザンオールスターズ	8	8位	上戸彩	6
	福山雅治	8		深田恭子	6
10位	菅田将暉/相葉雅紀/竹野内豊	各6		波瑠	6

【図 22】

◆海の幸を使った手料理をつくってほしい有名人 [自由回答形式]
※上位10位まで表示

	全体[n=1000]	件数
1位	速水もこみち	163
2位	梅宮辰夫	21
3位	グッチ裕三	14
	道場六三郎	14
5位	タモリ	11
	石原さとみ	11
7位	平野レミ	10
	木村拓哉	10
9位	土井善晴	9
10位	さかなクン/城島茂/川越達也	各7

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 海の日に関する調査2017
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
全国の15歳～59歳の男女
- ◆調査期間 : 2017年6月9日～6月12日の4日間
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国

- ◆有効回答数 : 1,000サンプル

(内訳)

	10代	20代	30代	40代	50代	計
男性	100s	100s	100s	100s	100s	500s
女性	100s	100s	100s	100s	100s	500s

- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社
(調査協力会社 : ネットエイジア株式会社 担当 : 吉田)

■■報道関係の皆様へ■■

**本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロ調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。**

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

マルハニチロ株式会社
TEL : 03-6833-0826
Eメール : koho@maruha-nichiro.co.jp
受付時間 : 9時00分～16時00分(月～金)

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 伊藤 滋
設立 : 1943年3月31日
(2014年4月にマルハニチロ株式会社に社名変更)
所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロントビル
業務内容 : 漁業・養殖・水産物の輸出入・加工・販売、
冷凍食品・レトルト食品・缶詰・練り製品・化成品・飲料の製造・加工・販売、
食肉・飼料原料の輸入、食肉製造・加工・販売

会社および商品の詳細は <http://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。